

団地だより

平成 23 年 1 月 6 日 No.72
(発行) 下大利団地区
(発行者) 谷口 學
(公民館) ☎ 573-8440

◆新年のごあいさつ◆

区 長 谷 口 學

明けましておめでとうございます。皆様には、良いお年をお迎えになられたことと存じます。少子高齢化が云われる近年、団地でも当然のように同様な傾向が見られます。このような中で特に、独居高齢者への見守り等に係わる民生・児童委員・福祉推進委員の皆さんには、大変なご苦勞をお掛けしていることに厚くお礼申し上げます。

さて、今年は大大利団地区でも区長・会計監査(1名)が3月31日で任期満了のため、選考委員会で推薦し、4月の総会で選出して頂く事になります。

また、4月10日(日)は、福岡県知事・県議会議員一般選挙、4月24日(日)には、大野城市市議会議員一般選挙が行われる予定です。われわれが生活する地域でも活性のある新しい政治に期待したいと思います。



◆下大利団地東線計画変更対策委員会の活動報告◆

団地グラウンドと47棟間の西鉄下大利駅へ通じる道路の柵による閉鎖については、UR都市機構との間でも交渉を続けています。

この件については、これだけが目的では無く、あくまでも「団地分断道路を阻止する」ための一つです。「団地分断道路」については、平成21年修正測量された「福岡県都市計画総括図(大野城市)」に都市計画道路として明記されています。但し、都市計画道路の施工に関しては、下大利団地住民の過半数の賛成かURのリニューアルがない限りは行わないと市は言っています。

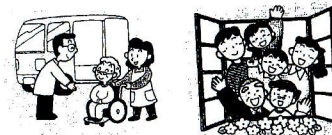
しかし、ダイエー南側鹿児島本線の下を通る「下大利南ヶ丘線」のアンダーパスの開通、西鉄電車高架事業の仮線に伴う「いせや」横の下大利駅1号踏切の拡幅、下大利駅東土地区画整理事業整備の進展等、下大利団地周囲の環境は、大きく変わろうとしています。

このため、市としては、交通量の増加を理由に「分断道路」の施工を行いたいと申し入れてくる事は、十分に考えられます。「団地分断道路」が出来る事で、下大利団地の生活環境が、大きく変わり多大な影響を与えます。

この点を住民皆様にご理解を頂き、「団地分断道路反対」に頑張っている「下大利駅東線計画変更対策委員会」の活動に、ご理解とご支援を賜りますようお願い致します。

◆大野城市社会福祉協議会会員ご加入のお願い◆

下大利団地でも益々高齢化社会が進んでいます。「みんなの幸せはみんなで守る」との考えのもとに、大野城市の福祉の向上を図る必要があります。その中核的役割を担っているのが、社会福祉協議会です。何とぞ社会福祉協議会の福祉事業にご理解を頂きご協力の程お願い致します。なお、近く棟委員がお願いに伺いますので、会員加入(一般会員500円)をよろしくお願い致します。



◆ 祝 成 人 ◆

1月10日(月)に、下大利団地では18名(男性7人・女性11人)の方が新社会人として「成人の日」を迎えられます。

区では、新成人の門出を祝し「ケース入り印鑑」をお贈りしました。これから社会的に大人の仲間入りをされる皆さん、ご両親のお喜びは如何ばかりかと思えます。これからは今まで以上に自分の行動に責任を持ち、新成人として生活して下さい。

◆平成22年度大野城市表彰◆

11月3日(祝日)にまどかぴあで表彰式が行われました。下大利団地から、地域福祉活動で「地域福祉の向上に貢献された」福祉委員の14棟小野春美さん。

また、青少年の指導育成活動で「通学指導をとおして青少年の健全育成に貢献された」として、もちのき会(老人会)が団体表彰をされました。

日頃の地味な活動や御世話を継続するのは、大変な事と思えます。皆様の活動の成果により児童帰宅時の無事故なのが、何よりです。心から感謝を申し上げます。

◆地域の安全・安心について◆

区の歳末警戒パトロールを役員・ブロック長等で12月22日・23日に行いました。昨年団地内では、特に女子児童に対し、下半身露出の変質者の出没が相次いでいます(日曜日に多発)。この事案については市の安心安全課からも大野城市内でも「11月以降顕著となり恒常的に発生している」との情報が寄せられています。男性(20歳から中年)が、徒歩または自転車で逃走しています。また、団地内数カ所で、火遊びと思われる事案が発生しています。

もし、不審者等に遭遇したら大声を出して、近くの人に助けを求めると110番に通報して下さい。警察パトロールの強化は勿論、住民同士がお互いに挨拶を交わし、変わった事があれば目を光らせて、何かあったら110番通報等、お互いに注意を払う事によって抑制効果があります。平穏な生活環境を得るために、団地住民の皆様のご協力と一致団結をお願い致します。